

読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2017_8_21 大分会場)

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

参加者 **150**、アンケート回収 **129**

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	15	大分合同新聞 7
ちらし・DM	24	
友人・知人の紹介	17	
ウェブサイト・ブログ	0	
メールリスト	0	
その他	73	図書館 22、図書館大会の案内 16、職場 11、学校 6、 教育委員会 4、図書館協議会 2、共催者 1
未記入	1	
合計	130	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
95	34	0	0	1

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> ・私の子どもは学習障害です。河野先生の講義がすごく勉強になりました。家での生活に生かしていきたいです。 ・どちらの先生方の話も分かりやすく、良かったです。 ・学校でも学習障害や知的障害のことは研修で学んでいたが、そんな障害を持った子どもたちに対して図書館はどうあったらいいのか、どう接しているのかということ学ぶ機会はありませんでした。大変勉強になりました。特に LL ブックのことは今回初めて知ったので、予算が許せばぜひ購入を考えてみたいと思います。 ・特別支援教育について、少しは知っていましたが、これまでのことを確認できたことはもちろん、LD のことがとても詳しく分かり、また検査の具体的な事も知ることができて、この会に参加することができて良かったです。ありがとうございました。 ・読み書き障害の子(小 6、小 5)の親です。学習のための支援についていろいろと知ることができて良かったです。読みの支援方法はいくつか知っていましたが、書く支援のアプリは使える！！と思いました。早速使ってみようと思います。また、スクリーニング検査の存在も知りませんでした。今後必要性が出てきたらやってみようと思います(病院では WISC にて判断、学習障害についての診断方法はないと言われていたので…) ・読み書き障害の支援は、少しでも読み書きができるようになる事ではないのだな…と気づかされました。今後支援をする際には、そのことを頭に置いておきたいと思います。 ・LD をわかりやすく説明してもらえた。 ・DAISY の詳しい内容が聞けた。 ・岡山市学図研でブースを見たので実践報告も聞けた。 ・河野先生の講演が良かった。 ・障害に対する新しい見方や最先端のツールについて、興味深い情報をいただきました。

- ・河野先生の話は簡潔で大変分かりやすかったです。困りを少しでも減らしてあげたいという思いから、少しでも読めるように、書けるようにと支援してきたが、今後は考え方をえようと思いました。便利なツールがいろいろあることが分かったので、子どもに適した代替支援を探っていこうと思います。ありがとうございました。
- ・河野先生のお話は、具体的なお話で、特性と支援の実際がとても分かりやすく、知りたい情報がたくさんいただけました。
- ・児島先生のお話は知的障害児たちの図書館での様子がとてもよく分かりました。ありがとうございました。
- ・学習障害と耳にし、目にしたことはありましたが、河野先生の資料を基に手際のいいお話、短い時間でしたが、よく理解できました。孫のために拝聴に来ましたが、母親の立場として又自分たちの立場として今から手さぐりの一歩がスタートできそうです。ありがとうございました。
- ・学習障害、知的障害児に対する支援方法や教材の指導法について大変参考になりました。
- ・各々知識的なお話と支援学校での実践的な報告とバランスの良い2つの講話で大変良かったです。資料もスクリーンに沿って詳しく載せて下さっていたので分かりやすくメモもしやすかったです。
- ・読み書き障害への支援方法等合理的配慮について学ぶことができ大変有意義であった。支援学校での図書館活動の充実度に感心した。
- ・読み書き障害だけの講義を(発達障害講座の一部でなく)具体的に、素人にも分かりやすくしていただけたのは、とてもありがたかったです。スライドもとても分かりやすく作られていてさすが！かなりのテンポで進められても、ついて行きやすかったです。納得することがたくさんありました。鳥取の事例紹介はスライドも見づらい場面がありましたが熱意は伝わってきました。
- ・大学の河野先生、支援学校の児島先生の話はとても勉強になりました。特支学校の状況はとても厳しいものがあるのだと思いますが、すべての子どもたちが本を楽しめるように…という考え方を教えていただきました。
- ・伊藤忠さんの取り組みを知りませんでした。今回の講演会とても良かったです。家に帰ったらさっそく伊藤忠さんと講演していただいた先生方のホームページを見てみます。河野先生の「そろそろ努力を強いることをやめませんか？」は心にグサッと刺さりました。「人が5回ですむところを、10回しないと」とずっと息子に言ってきた親です。中1の息子は今も苦しい思いをしているんだと思います。この夏休みの宿題も、二人で懸命にしてきました。講演を聞きながら泣きそうになりました。私は息子のために何ができるんだろうと…思いながらも、今日はとりあえずおいしいご飯をいっしょに食べようと思います。
- ・図書館での障害者への取り組みの大切さを知った。今後の図書館の協議会委員として活動の参考にしたい。
- ・自分なりに情報を集めたり先生方にご相談してもすっきりしなかった疑問がほぼクリアになりました！
- ・講演2本とも大変勉強になりました。
- ・2016年課題指定図書で「天井下のワーオ」で、ディスレクシアのことを知りました。なかなかカタカナ言葉が覚えられない中、本で知ったというのが記憶に残り、TVでスウェーデン(だったかな?)で日本人の女性がディスレクシアの子育てをしていて日本の対応の遅れを知りました。今回少しそのことについて知ることが出来るのではと思い参加しました。特別支援学級5クラスの学校です。ぜひ話を持ち帰り先生方に勧めてみます。ありがとうございました。
- ・なかなか伸びない学習の事の理解と方法を見つけられたと思いました。実践できることはやっていこうと思いますので、今回参加できて良かったです。
- ・具体的でわかりやすかった。

- ・本校にも読み書き障害ではないかと思われる生徒が数名いるがどのように支援すればよいかわからずに困っていたので、読み書き障害とはどんなものかよく分かり、検査方法や支援の目的を明確に教えていただいた。
- ・私の学校にもディスレクシアの子がいて、その子のために何かないかと思ってとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・「発達障害とは」ということから、事例も知ることができて良かった。今後に生かせよう。
- ・発達障害の幼児のところへ読み聞かせのボランティアをしています。障害が多様で個々により異なるのは分かっていましたが、新しくひとつ、少しだけ理解したと思います。
- ・障害のために本が読めない子がいることは、なんとなくわかっていましたが、大変具体的に何故読めないかを教えてもらえて良かったです。すべての子どもたちに本を届けるのはおとなの責任ですね。
- ・河野先生の話がとても分かりやすく、読み書き障害についてよく理解できた。知的障害特別支援学校の図書館の先進的な取り組みがよく分かった。
- ・いままであまり興味をもっていなかったりしましたが、これからはどんどん利用していきたい。
- ・子どもの実態に合った読書の仕方や実践について大変参考になりました。
- ・昨年度読みが苦手な6年生(支援学級)を担当し、学校で1対1で練習をさせても家庭ではそれができないので「練習しなさい」と言っても無理なのはわかっている、家庭でも学習を…と思い読むことを宿題にだしていました。本の文字を指すと読んでくれるペンが「かじえもん」によって紹介されたのですが、調べてもわからず、DAISYが出たけれど、本しか見つけられずあきらめていましたが、今日「教科書」もあると知り、卒業した彼に読ませてあげたかった、中学校に紹介しようか、と思ったところです。河野先生のお話が分かりやすく納得のいくことばかりでした。学校予算と相談しながら取り入れていきたいと思います。「Welcome!…」の児島先生のお話を聞き、とっても楽しそうな図書館に私も行きたいと思いました。やはりDAISY図書を入れたいです。
- ・読書を好きでない子、読めない子の困りの原因が分かりました。また、本を楽しむことが、支援教材や方法の工夫のできる事が分かり、これから広がっていくといいなと思いました。かえって図書館の司書さんなどにお伝えしようと思いました。河野先生のお話、とても分かりやすかったです。ありがとうございました。
- ・施設(児童養護)に入所中の子どもは、被虐待児が多く、満足した学習環境で生活できなかった子どもも多い。小学校高学年から入所した子など環境なのかLDなのか…と悩む事も多いです。その子が何が苦手で何に困っているのか、きちんと見てあげること、どう支援ができるかを日々考えています。今後生きていく上で、その子に必要な支援を見つけてあげ、与えていきたいと、行動に移すための力をいただきました。ありがとうございました。
- ・わかりやすい講演内容でした。
- ・野口先生のお話から全て初めて深く知ることが出来、このような講演会に参加できて良かったです。DAISYをぜひお願いしたいし、広めたいです。
- ・還暦を越えた友人がどうも読み書きが困難なようで「なぜ」「それでどうする」について、とても興味深かった。無理なものは諦めて、それを補う方法を考える、とてもホッとできる考え方です。
- ・学習障害の現状を分かりやすく説明していたので良かった。DAISYを初めて見たが、紙の本を映像で見られてよいと思った。
- ・手段にばかり目を奪われ、本質を見逃してはいけないということを再確認できた。
- ・小学校で支援学級の担任をしています。学級の子どもたちにぜひ活用したいと思いました。来て良かったです。ありがとうございました。
- ・とても分かりやすいお話で勉強になりました。障害を持つ子どもたちに関わる仕事をしているので、活かしていきたいと思います。

- ・ここでしか知りえなかった情報をたくさん知ることができました。
- ・河野先生のお話がとても分かりやすく、忘れられないお話になりました。財団の主旨のすばらしさ、実際の作品を見せていただいて本当に良かった。河野先生の講座を聞いた後なので、音声で読む意義、字の大きさが変わる事、字に色がつくなどの配慮の意味がとてもよくうなずきました。「道づれのお二人」がんばってください。
- ・月に一度発達障害の施設に読み聞かせに出かけていますが、手探りの状態です。今日はいろいろと知らないことが多くてとても勉強になりました。また、機会があれば、いろいろなお話を聞き、学んで、活かしていきたいと思います。
- ・知らない事が分かり、職場でできそうな支援をしていきたいと思えた。
- ・障害のあることが理由で(それに気づいてあげられないこと)、学習(いろいろな事を含める)できなかった人達、現在もたくさんおられると思います。少しずつですが、自分の出来ることから始め、広げていき、学び(生活、生きること)が、しやすい世の中になることを願います。その一歩となりました。
- ・とても良かったです。支援の先生方にも参加してもらえたら良かったと思います。
- ・学習障害の苦勞が図や数値で可視化できることを知ることができました。常に「本質は何か」を考えて合理的配慮ができるようになりたいです。また、周囲にも広めていきたいと思いました(河野先生の講演を聴いて)。
- ・知的支援学校の図書館を変えようとする熱意がすばらしいと思いました。文字を読むのが苦手な読書の楽しさをまだ知らない子どもたちに読書の楽しさを知ってもらうために DAISY 図書を使ってみたいと思いました。
- ・教育現場の声が聞いて参考になった(どういう本がどういう理由で読まれるか知ることが出来た)。
- ・読書をするために、読書ができない理由、環境を整えればできるようになる事、読まなくてもいい(見るだけ、拾い読みでもよい)こと、たくさんの視点を知ることができました。ありがとうございました。
- ・学習障害、知的障害の子どもたちへの支援、取り組みに向けて大変参考になった。
- ・読みに困っている子どもにどのような支援があるのか学習することができました。活用できればと思います。
- ・音韻意識、視覚認知という新しい知識を得ることが出来た。
- ・読み書きができるようになる事に目を向けるのではなく、学習に重点を置くというのは考えたこともなかったかもしれない…。子どもたちの「できるようになりたい」ことにどれだけ寄りそい、支援できるか、自分自身の研修を更にしていかないといけないと考えさせられました。
- ・各講師のお話、大変勉強になりました。障害に対し、興味がわきました。ありがとうございました。
- ・名前は知っていましたが、具体的な例を見るのは初めてだったので参考になりました。
- ・身近な人に LD、ADHD の傾向がみられるということで、教育に悩んでいるという話を最近聞いたばかりでした。視覚的なもののイメージからの障害、というイメージが強かったのですが、河野先生のお話でその誤解がとけました。また学習は、読み書きとイコールではないというのははっとさせられる言葉でした。また、児島先生のお話では、何より生徒さんのお話をされる先生の笑顔と誇らしいエピソードの数々に目指すところを見せて頂けたように思えました。読書は勉強ではなく楽しみであって欲しいと常々思っていたので、今回ご紹介いただいた資料等も手に取って支援に携わることが出来ればと思います。
- ・河野先生のお話が大変興味深く、面白かった。児島先生の実践でマルチメディア DAISY をとてもうまく活用されていたので、当館でももっと浸透させていきたいと感じた。
- ・知らないことが多かった。

- ・読む書くことに障害がある方たちに支援する方法が分かりやすく例示されていた。
- ・河野先生のお話はテンポよくとても分かりやすかったです。2 学期からできそうなところから始めていきたいと思いました。
- ・財団はお二人でやられているとのこと…ステキな内容を知ることが出来てよかったです。DAISY 体験してみたいなあとと思いました。
- ・ディスレクシアについて詳しく知ることができた。公共図書館でいろんな子どもたちが障害を感じることなく本にふれあい読書を楽しめる環境づくり、また今ある環境でどれだけ寄りそった対応ができるか、考えるきっかけになりました。全体がすぐに教材をそろえることは難しいので、もっと国、自治体の支援、補助があると良いと思います。ありがとうございました。
- ・新しいバリアフリーの考え方を勉強できました。
- ・今日のようなテーマの研修は、はじめて参加したので、大変勉強になりました。今後接することがあれば、役立てるようもっと勉強したいと思います。
- ・マルチメディア DAISY など実際に見ることができてよかったです。
- ・なかなか知ることのできないことをたくさん教えていただきました。ありがとうございました。
- ・障害についてうっすらと頭にあったことの一部が霧が晴れたようにすっきりしました。まだまだ勉強することは多いとより感じました。
- ・ディスレクシア、読み書きに困難がある子どもたちの実例や、支援の具体例を聞くことが出来、なかなか普段聞けないのでとても貴重な機会となりました。ありがとうございました。
- ・わかりやすい内容だった。読み書きの困りに対するアセスメントとその支援について、考えたり知ったりできて良かった。知的障害をもつ人の読書についてあらためて考える機会になった。
- ・学校での取り組みの発表もあり、とても分かりやすかったです。
- ・学校司書ですが本校の先生方全員に聞いてほしい、学んでほしいと思う講義でした。特別支援担当の先生も誘うべきでした。マルチメディア DAISY 図書を活用してみたいです。
- ・学校司書です。当校にも障害を持つ児童が多く大変参考になりました(読むことが困難な児童)。
- ・多くのバリアフリーについて図書館の有用性を発見できた。
- ・事例発表が分かりやすく参考になりました。障害について再発見することができました。今後に生かしたいと思います。
- ・学習障害については、あまり聞く機会がなかったので大変参考になりました。
- ・マルチメディア DAISY が実際に使われている様子を動画等で見られて、必要としている人たちがいることが理解できた。
- ・ディスレクシア、知的障害への支援や実情などがわかり、今後の図書館サービスに役立てたいと思います。
- ・「読書」の多様性について考えさせられました。実際の話などが聞けて、大変興味深かったです。
- ・DAISY 教科書、わいわい文庫の事は初めて知りました。勤務校でも LD を疑われる子もいます。学校内でも検討したいと思います。
- ・LD に関する作品例を挙げてもらえたので、とても参考になりました。知的に関する事例も、施設の問題はありますが、先生方にお伝えしてみようと思います。
- ・知らないことが多く、とても興味深く聞かせていただきました。
- ・とても勉強になりました。視野が広がった気がしました。困りのある子をサポートとなるといろいろな関係に気を遣い、気を遣い、気を遣い、気持ち重くなってしまうことがありますが、本日のスタッフの方、講師の先生方の明るく前向きな、楽しそうな、嬉しそうな姿勢に感動いたしました。ありがとうございました。

- ・学習障害のお子さまの実態が少し分かりいろいろと考えるきっかけになりよかったです。各々の出来ること、出来ないことに対してきちんと把握し、スタートラインをそろえるにはどのような支援が必要なのかを考え行動したいと思いました。バリアーを取り除き知る喜びを楽しさを味わえる環境を整えたいと思いました。
- ・ディスレクシアについての認識が深まった。
- ・DAISYについて詳しく知ることが出来た。
- ・ディスレクシアの診断について勉強になった。
- ・うちの高校でも当てはまる子がいるようでとても参考になりました。
- ・資料、説明がとても分かりやすかったです。
- ・知らないことが多く大変勉強になりました。
- ・日ごろの仕事に活かせることが多くありました。ありがとうございました。
- ・読書をしていて、自分が今どこまで読んだかわからなくなる生徒に DAISY を勧めたいと思います。
- ・ディスレクシアについての理解が深まりました。図書館の工夫や個別の配慮によってどの子ども図書に親しめていくと素晴らしいと思いました。困りを抱えた子どもの立場になって読書支援を広めていこうとする心意気が伝わりました。
- ・大変勉強になりました。
- ・参考になりました。2
- ・未記入 4

やや満足の理由

- ・支援学校に勤めているのですが、学習障害のことをよく知りませんでした。今日は学習障害の特徴と支援の方法が少し理解できました。
- ・前半はとても興味深かった。
- ・学習障害について、分かりやすく学ぶことができました。図書室の工夫についても勉強になりました。DAISY 図書を機会があったら活用したいと思います。
- ・ここ数年養護学校の施設へ絵本の読み語りと紙芝居上演にいらしています。構成人数とか、ちょっとしたことで子どもたちは聞くことが出来なくなります。しかし共感できるときはすごい反応です。何か手がかりを求めて参加しました。まだまだその子どもたちと共感するには、もっと学習が必要だと思いました。
- ・午後からの参加でしたが、午前から参加している人しかわからない内容がありました。ちょっと残念でした。
- ・マルチメディア DAISY というものを初めて知りました。わかりやすく良いなと感じたので、学校の司書の先生に聞いてみようと思います。
- ・発達障害について分かりやすかった。エネルギーを × 書くに注がず ⇒ ○ 考える(本当の学習)、出来ないことでなく ⇒ 出来ることを伸ばす。診断書はサポートのため、が響きました。
- ・図書を活用してハンディキャップのある子に、働きかける事が分かった。
- ・マルチメディア DAISY で、ディスレクシアのみならず、様々な人たちの読書を広げることが分かった。
- ・分かりやすかったです。各種統計や映像を提示しての説明が良かった。一人一人の個性を尊重しての子どもへの対応から、温かさが伝わってきました。練習が足りないから読み書きができないと思っていましたが、目からウロコです。ちゃんと科学的にとらえて、接していくことの大切さが学べました。それにしても予算が…。ありがとうございました。

- ・お話は良かったのですが、映像がもう少し見やすいと良かった(消防法で暗くできないのか?)
- ・学習障害について分かりやすい説明が聞けた。支援をされる方々に聞いてもらうともっといいと思う。鳥取大学の実践の取り組みも素晴らしいものであった。
- ・DAISY の使い方がよく分かりました。
- ・Ⅰ.テンポよく分かりやすく現状がここまで進んでいるとびっくりしました。ここまでの対応ができるまでの過程がどんなにか大変だったのではと思いました。その過程もお聞きしたかったです。
- ・Ⅱ.発表される先生がとても楽しそうに子どもさんの話をされるのに人とかかわりの大切さを実感しました。こういう素晴らしい環境の中で本、読書の楽しみを知った後で、公共図書館を利用して失望させないように、図書館の良さを感じてもらえるようにしないと感じました。
- ・河野俊寛先生のお話が大変分かりやすく勉強になりました。
- ・読み書き困難の子どもに対する具体的な補助具や支援方法を知ることが出来た。
- ・もっとお話を聞きたかったです。支援学校での図書館の様子はとても興味深かったです。
- ・今まで発達障害(LD)について詳しく知らなかったことや、本を読むことが難しい子どもたちのことも知れた。
- ・どの子にも楽しく読書できる方法、どうすればより良いのか等、考える時間となりました。人と物…障害で困っている人たちにも楽しい時間の過ごし方、すごさせ方が分かったように思います。
- ・学習障害について、とても分かりやすかったです。もう少しじっくりお話を聞きたいと思いました。
- ・現場の様子が分かり大変良かったです。
- ・鳥取の支援学校の先進的な取り組みが知れて良かった。具体的な方法を紹介してもらえとなお良かった(この子にこのように取り組んだ、ということなど)。
- ・支援学校での取り組みを積極的に行っていることを知り、参考になりました。大分の支援学校の実態も知りたかったです。
- ・マルチメディア DAISY を知って良かった。
- ・かなり詳しく伺えました。予算との兼ね合いもありますが、少しずつ資料をそろえること、また理解を深めるため、広報に力を入れられると良いと思います。
- ・先日特別支援教育の出張があったのですが、その時もディスレクシアの内容だったので、私にとっては大変分かりやすく、意義のあるものでした(河野先生の話)。児島先生の話は内容(資料)が多すぎて少しぼやけました。私たちに何が伝えたかったのか、私は何を受け取ればよかったのか?一生懸命教育活動をしているのは分かりますが私的感情がやや多く感じました。
- ・DAISY 図書について大変よく分かりました。
- ・学習障害のことや、知的障害児のことがよく分かった。
- ・学習障害(主に読み書き障害)について、詳しく知ることができました。
- ・学習障害は、読み書きを通さずとも可能だと知りました。知識を得るための支援をしていきたいと思います。
- ・主に児童や学校での活動の紹介だったのですが、一般の大人にどう対応すべきか考えていきたいと思います。
- ・大変有意義な講座でした。ありがとうございました。
- ・障害や実態に応じた支援の大切さを改めて感じました。
- ・最後の講座の話をもっとじっくり聞きたかった。
- ・概念を最初に学び具体例の実践を聞いて理解しやすかった。
- ・未記入 5

満足度未記入（理由記載のみ）

- ・ディスレクシアについては、非常に関心がある。実際にその障害を持っている子どもたちを目の前にした時、私にできることは何かと考え続けていた。まず知ることだと思っている。文学作品にもTVにも取り上げられていることが多くなってきたが、教員の方でも知らない方もまだまだ多い。「合理的配慮」というのにはたいへん共感を覚えた。

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・LD、ADHD の子どもたちの支援の方法をもっと学校の先生に勉強してほしいと思います。
- ・いろいろな状態の子どもたちがいて、その子に合った読書や図書館のあり方の大切さがとてもよく分かりました。
- ・このような取り組みをなされていることを初めて知りました。たくさんの困りを抱えている子どもたちの支援に役立つヒントをたくさんいただきました。
- ・学校の先生方に学習障害とは何か、その支援方法をもっと知ってほしいと思いました。
- ・貴重なお話、ありがとうございました。
- ・学校図書館勤務だが、絶対に必要なこと、知っておくべきことだと思ったが、全体の研修でも広めてほしいと感じた。先生方にも紹介したい。
- ・人の配置と研修が図書館には必要だとあらためて感じた。
- ・発達障害の対応策について、個人的に納得いく理解と生かし方を求めていく追求の方向先を河野先生に聞いてみたい。
- ・メディア使用のワークショップは開催されていますか。
- ・マルチメディアの活動について知り、読みに困っている子どもたちにぜひ多く触れてほしいと思いました。
- ・「電子図書」の事を初めて知りました。今後必要な子どもに届けられたらいいなと思います。知ったことはとても感謝です。
- ・マルチメディア DAISY お金を出してでも欲しいですね。
- ・時間に余裕があればもっと良かったです。
- ・お二人で大変だと思いますが素晴らしい活動ですので、今後ともご活躍ください。最後のお話、心にしみました。優しいお人柄が感じられました。今日は来て良かったです。ありがとうございました。
- ・河野先生の講義をもう少しじっくり聞きたかったです。
- ・今後 DAISY 図書がどう発展していくか楽しみです。可能性の大きさを感じます。後継者の育成にも期待しています。
- ・今日のような講座はより多くの教員、学校関係者、親…いろいろな人が聞く必要があると思いました。ありがとうございました。
- ・今日はありがとうございました。勉強になりました。
- ・質問の時間に不満であった。老人性認知症の事にも少し知りたかった(若年性も含む)。
- ・大変参考になりました。
- ・CD 申し込みたいと思います。
- ・講座のお知らせをまた学校にしてほしいです。
- ・障害の類型に応じた多様なサービス提供の必要性を痛感。
- ・大変勉強になりました。DAISY 図書をぜひ活用させていただきたいと思いました。私も「道づれ作戦」を展開させてもらおうと思います。

- ・またこのような機会をお願いします。
- ・年々障害を持つ子どもが増えています。学校でも困っているのも非常に面白い内容でした。
- ・一般論でなく具体的な事例で話していただくとこの講座は身近になったと思います。
- ・広報を幅広くしてもらえたら。
- ・にこやかでユーモラスな対応ありがとうございます。
- ・DAISY とても興味を持ちました。
- ・マルチメディア DAISY も興味深いです。
- ・これからも DAISY の充実をよろしくお願いします。
- ・友人が教えてくれたので参加できたが、まだまだ「宣伝」が足りないと思います。
- ・支援が必要な子に対して有効なことは、そうでない子にも必ず有効と思っている。
- ・お世話になりました。2
- ・ありがとうございました。
- ・見本の CD はいただけたとそうでない人があったのでしょうか。私がいただいた資料には入っていなかったもので…。とても参考になりましたので、関係するポストに就けたら、利用してみたいと思います。ありがとうございました。
- ・途中の話にもありましたが駐車場が分かりにくかったです。もう少し分かりやすい説明が必要だと思います。
- ・駐車場の件は私も分かりにくかったです。案内（ちらしやメール）でその旨を教えていただければありがたかったです。
- ・未記入：93